

九条の会

No. 1 2005. 12. 28

新津・小須戸「九条の会」事務局
新津教育会館内
新潟市善道町2-9-44
Tel 0250-21-3691 Fax 0250-21-3692

九条の会

秋葉区「九条の会」事務局
新津教育会館内
新潟市秋葉区善道町2-9-44
Tel 0250-21-3691 Fax 0250-21-3692
http://www7a.biglobe.ne.jp
/hiro-line/nk9jo/index.htm

「憲法9条を守る新津の集い」に180人!

12月10日(土) 新津・小須戸地域に憲法9条を守る「九条の会」が結成されました。多彩な各界の37人が呼びかけ「憲法9条を守る新津の集い」が新津地域保健センターで開催され、時おり雪の舞う雨天の中180人が集い、憲法9条への関心の高さと「改憲」への危機感を示す集会となりました。

8人の代表委員を代表して加藤朝雄(新津仏教会会長の挨拶に続き小池清彦加茂市長と川村正敏弁護士(元新津市会議員)の結成とアピールの確認、青木敦志(元小須戸PTA連合会会長)の閉会の挨拶で2時間30分の集いを終えました。

新津・小須戸「九条の会」の結成では、「①経過報告、②申し合せ事項、③事務局からお願い」を提案・承認されました。事務局から入会とカンパの訴えがあり、97人の入会者と96,400円のカンパが集まりました。また、「九条の会」のポスター100枚、リーフレット約400枚が普及されました。現在、入会者は180人、カンパの総額は約30万円となりました。



憲法を語る 小池清彦

思いのほか事態は緊迫しており、このままでは数年後には9条の改正だけではなく、徴兵制がひかれるのではないかと。

平和憲法がなかったら朝鮮戦争、ベトナム戦争に自衛隊は送られ、多数の戦死者がでたことでしょう。平和憲法は日本の宝です。

今は少子化の時代で、戦死者が出れば、自衛隊に入る人は激減し、即座に徴兵制です。

日本は原爆を2発浴びた平和国家です。こうした立場を絶対に捨ててならないのです。



守ろう9条!

川村講演

戦後60年間、日本では戦争で一人も死んでいないし、殺してない。これは憲法9条のおかげです。自民党は現状に合わせて自衛隊と明記するだけだというのが、重大なことです。ことに国際協調といいますが、これは海外で戦争できるということを示しています。これまで戦争で解決したものがあつたでしょうか。憲法9条は軍事力増強の歯止めでもあります。戦争反対は思想信条を超えて誰でも共感できるテーマです。「戦争をやめよう」の声を上げましょう。

多くの市民に「日本国憲法誕生の真相」を知ってもらいたい! 映画「日本の青空」上映会

8月4日(土) 4回上映 会場: 新津図書館視聴覚ホール

安倍総理が憲法改正を進める理由として、「アメリカから押しつけられた憲法ではなく、日本人の手による憲法が必要である」と言っています。そして、吾い世代の人々が、この憲法改正にまわっている……ようなこのごろです。「憲法はアメリカからの押しつけではない、日本人の手によるものなのだ!」ということをもっと多くの人たちに知らせたいという思いから、映画「日本の青空」は生まれました。

製作のために3年の月日を経て、このたびやっと完成したものです。「日本の青空」は、憲法学者鈴木安蔵を中心に、民間人が結成した「憲法研究会」が作成した憲法草案作成までの歩み、そして、それをもとにして作られたGHQ案と日本政府とのやりとりが、ある雑誌の編集企画「憲法特集」の取材にそって描かれているヒューマンドラマです。

上映会の主催は秋葉区「九条の会」ですが、新潟市教育委員会の「後援」が得られました。私たちは、ひとりでも多くの方々に「日本国憲法誕生の真相」を知ってもらうことが、「憲法9条を守る」輪をひとまわり、ふたまわり大きくする運動であると考えています。会員の皆さんにお願いします! 皆さんの周りの方々に、映画鑑賞を勧めいただき、「九条守れ!」の声を大きくするようにご協力をお願いいたします。

上映時間

第1回	10:00~12:03
第2回	13:00~15:03
第3回	16:00~18:03
第4回	19:00~21:03

上映協力券

中学生	500 (800)円
一般	1200 (1500)円
シニア	1000 (1000)円
()内は当日券	

呼びかけ人・事務局合同会議(6月3日)の報告 会員の輪を広げ、大きな市民運動に!

3年後には、憲法改憲の是非を問う国民投票が実施される可能性があります。「日本の青空」の上映会を進めながら、九条の会をもう一回り大きな市民運動にするには、どうしたらよいか意見交換をしました。

「日本の平和が危ない事態になってきたのだから、地道に、いつでも、どこでも、知っている人にも、知らない人にも声をかけよう」「九条の会の自主性を保ちながら、他の組織・団体との共同の輪をどう広げたらよいかを考えよう」「映画上映会は、事務局だけでは発展性がない。会員一人ひとりが券を広げるような運動を作り出そう」などの意見が出されました。

国民投票法案反対の取り組み

国民投票法は、5月14日、自民党、公明党の強行採決によって成立しました。この法案は、最低投票率を決めないなど、改憲派に有利に作られた法律なので、会員中心にカンパを訴え、法案反対の新聞折込(22,000枚)をしました。また、4月25日から、17日間にわたって宣伝カーを走らせ、市民に訴えました。ご協力ありがとうございました。(カンパ総額162,210円)

秋葉区「九条の会」に名称変更!

呼びかけ人・事務局合同会議は、区別施行にともなって、新津・小須戸「九条の会」の名称を秋葉区「九条の会」に変更しました。

No.21 2009. 4. 21

九条の会

秋葉区「九条の会」事務局
新津教育会館内
新潟市秋葉区善道町2-9-44
Tel 0250-21-3691 Fax 0250-21-3692
http://www7a.biglobe.ne.jp
/hiro-line/nk9jo/index.htm

秋葉区「九条の会」3周年のつどい これまでの最高200人が集まる

3月15日、秋葉区「九条の会」は、3周年のつどいを新津健康センター・はつらつホールで開催しました。経済同友会終身幹事の品川正治さんを記念講演にお招きしたところ、多くの市民から反響があり、これまで最高の201人が集まりました。

呼びかけ人で代表委員の渡辺謙(元新津市収入役)さんが、開会のあいさつをしました。「政府がソマリヤ沖に自衛隊を派兵しようとしていることに、危機を感じている。これでは、何か理由を見つけて「いつでも」「どこでも」自衛隊派兵ができることになる。憲法9条を守る運動をいっそう強めていこう」と呼びかけました。

記念講演に先立ち、内山忠信さん、渡辺敬江さんによるフルート演奏会が開かれました。「赤いサラファン」「早春賦」「夏の思い出」など、お馴染みの曲が演奏され、なごやかな空気が広がりました。

品川正治さんの「戦争、人間、そして憲法9条」と題した講演は、静かな語り口で権威に満ちたお話で、会場全体が平和への想いにつつまれました。

講演メモ

「戦争、人間、そして憲法9条」 品川正治(経済同友会終身幹事)

- ◎ 学生運動が始まり、先輩が次々と戦場に招集されていきました。死を覚悟した学生は残された時間と真剣に向き合いました。ある者は源氏物語を読み終えたいと考え、ある者はカントの「純粋理性批判」を読みたいと考えました。私はドイツ語の原書でそれを読もうと思いました。
- ◎ 読み終えた10日後に召集が来ました。北支那方面に送られ、明けも暮れても戦況が続きませんでした。ある日、迫撃砲の砲弾が炸裂し、負傷しました。戦場で生き残った兵は、戦場の体験を語りたがりません。ニューギニア、インパールの戦場は、惨めでした。7割が戦死したのです。アッツ島では死を強いられました。
- ◎ 多くの兵士が死にました。その人達は戦争を語ることでできません。生き残った者は、「一体戦争とはどんなものだったのか」話す義務があるのです。
- ◎ 平和憲法ができて、日本は戦争をしないことになりました。しかし、権力を握っている人たちにとっては、青天の霹靂(へきれき)でした。何とか「普通に戦争できる国」にしたいと策動してきたのです。
- ◎ 戦争は人間が起こすものです。止めることができるのも人間です。戦争ができない憲法を持っている日本は、世界の宝を持っていると同じです。「国際平和のためにあの国をやっつける」などと言う人は、国家の目で見ているのです。人間の目で見ている日本国憲法こそ大切なのです。
- ◎ 「日本は価値観を共有している」などと言う人がいますが、原爆を落とされた者と、落とされた者で価値観が同じと言えるのか。そんなことを言うのは、アメリカの言うとおりにする人、つまり従属する人が言うことです。
- ◎ 日本の主権者が、「ノー」と言えば世界史が変わるのです。トヨタの奥田さんも1票、みなさんも1票、その自覚を持って次の選挙に行動しましょう。

文責 板橋育夫



秋葉区九条の会 7周年のつどい